

令和7年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力部 産業振興室 商工労働課

1. 基本情報

110106

施設名	伊丹市立産業振興センター						
施設の設置目的	産業の振興並びに情報化の推進を図る。						
伊丹市総合計画 （第6次）に おける関連施策	政策大綱：市民力・にぎわい・活力 施策：商工業 実施施策：地域産業の振興と企業活動支援						
指定管理者 の名称	伊丹商工会議所 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前2-2-2						
選定方法（公募・非公募） 及び指定期間	非公募	令和5年4月1日～令和8年3月31日					
管理運営上 の目標 (管理運営の指定管 理者の具体的目標)	指標名	産業振興センターのセミナー等参加者数（単位：人）					
	指標の意味	産業振興センターで実施するセミナー等(交流会含む)に参加した人数					
	今年度の目標値	510		上期の実績値	213		

2. 利用状況

利用状況等 の推移		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	来館者数(人)	20,361	155,477	44,670	32,319	32,609	22,675
	貸し室稼働率(%)	80	98	92	34	39	37
	講座開催回数(回)	170	87	124	22	21	11
	講座参加者数(人)	505	452	432	501	453	213

3. 経費情報

	区分		令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025) 計画	令和7年度 (2025) 実績(上期)
収入	使用料収入		0	0	0	0
	事業収入		460	343	425	248
	その他		540	176	180	73
	指定管理委託料		53,636	52,029	53,208	28,800
	①合計		54,636	52,548	53,813	29,121
支出	維持 管理	光熱水費	2,767	3,123	3,177	1,609
		清掃等委託料	5,739	5,809	5,737	2,299
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,910	1,701	1,850	577
	運営	人件費	29,841	29,971	31,673	11,412
		事業等経費	11,589	10,878	11,190	5,056
		その他	491	359	186	148
		指定管理納付金	0	0	0	0
		②合計		52,337	51,841	53,813
純収支（①－②）		2,299	707	0	8,020	

施設の管理運営 に係る実質経費 (市の負担)※ <単位:千円>		R2	R3	R4	R5	R6	R7 (上期)
	市の収入	6,286	3,214	5,507	7,325	8,639	4,031
	(内、使用料収入)	3,244	383	2,645	4,393	5,596	2,483
	市の支出	49,243	49,678	49,971	53,765	52,143	28,857
	(内、指定管理委託料)	49,043	49,510	49,808	53,636	52,029	28,800
実質経費(歳出-歳入)		42,957	46,464	44,464	46,440	43,504	24,826

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	毎日清掃を実施し、適宜協議しながら管理運営している。	B	利用者が快適に利用できるよう館内は清潔に保たれている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	適切に配置している。	B	運営に支障ない人員の確保に注力している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	連絡体制を完備し、訓練は年2回実施している。	B	緊急連絡網は整備されており、消防訓練も適正に実施。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	顧客目線で運営し、アンケートを実施している。	B	アンケートによる評価を実施し、結果を捉えた上で更なる向上へ努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	適宜協議しつつ実施している。	B	市と協議の上適正に実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	申請書類は適切に保管し、情報を適切に扱っている。また、積極的に情報提供を行っている。	B	個人情報の取扱いなど適切に取り扱いされている。広報も自主的かつ積極的に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	適正に運営している。	B	適正に運営している。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	協定書・仕様書等に基づく管理運営を適正に行い、社会情勢に合わせた講座を随時実施している。下期も利用者目線を心掛けつつ、市の産業振興に資する各種講座の実施や、主体的な施設運営を期待したい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】

令和7年4月1日

～

令和7年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有	Q1.施設内の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか →A.はい123(100%)、いいえ0(0%)	アンケートの結果から見ると、清掃面や接遇、また全般に関しても利用者の満足度は高い。今後も引き続き良好な状況を維持するだけでなく、5Sを念頭に置いて改善を進めていく。
回答者数	Q6.施設を利用して全般的な満足度はいかがですか →A.大変満足101(82%)、満足22(18%)、不満・大変不満0(0%)	
123		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置